

2021 - No.2

みのひろし後援会だより

編集・発行／みのひろし後援会 会長 岩崎正司（事務所/北広島町有田1654）電話 0826-72-7726 FAX 0826-72-7727

出陣式を目指して

後援会会長 岩崎 正司

みのひろし後援会員の皆様方には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より後援会活動にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

箕野博司町長は、昨年9月定例町議会で3選出馬を表明され、「明るく元気なまちづくり」を目指し多くの公約（別紙）を掲げ「全身全霊を傾注し課題解決に取り組む」と決意表明されています。後援会としても是非とも3期目の椅子に着いていただき、北広島町発展の為に働くていただけた様、1月11日後援会事務所を旧Aコーポ前、八剣伝隣に開設しました。

3月2日の告示日には、午前8時より出陣式を挙行します。

一致団結してまいりましょう。

（追筆）令和2年は新型コロナウイルス感染症の拡大、地球温暖化による災害発生、加えて選挙とカネ、何もかも中止や延期、暮らしが一変しました。（こんな年があつただろうか？）

私は昭和20年を想い返しました。私は国民学校6年生、1月戦地から「父戦死」の公報（戦争犠牲者3百万人超）、3月東京をはじめ大都会がB29で空襲され焦土化、6

月沖縄本土戦、8月広島・長崎原爆投下、ついに8月15日無条件降伏、日本はこれからどうなるのだろう、不安の日々。生活用品・食糧不足、畑の草稲の昆虫イナゴも食べた。その日本が国民一人一人の努力で、数年の中に豊かで平和な国によみがえった。

新型コロナウイルスも地球温暖化も世界中の人が、その道の指導を忠実に守れば、遠くない日に日差しが必ず見えて来る。

先ず守ろう！

「3密回避」「手洗い」「マスク」

両町の発展に向けて

安芸太田町長 橋本 博明

皆様あけましておめでとうございます。ご縁がありまして、昨年の5月からお隣の安芸太田町にて町長として仕事をしております。北広島町の皆様には大変ご無沙汰をしており申し訳ありません。

ご挨拶もままならず、心苦しく思つていた矢先、大学の先輩でもある箕野町長より、後援会便りに寄稿せよとのお言葉を頂き、これ幸いと筆をとらせて頂きました。

町長就任から7か月が経ちました。未だに慣れないことだらけで毎日があつという間に過ぎております。

実際（国会）議員と町長というのは同じ政治の仕事とはいえ、中身は大きく違い

ます。国会議員といえど8百名のうちの1人ですので、やりたい事だけ、得意なことだけを取り組んでいても仕事にはなりますが、首長の場合、そういうわけにはいきません。その分、部下は沢山いるのですが、それでも最終的な判断は首長にしかできません。議員とは違つて同じ立場の人間は回りにいないわけで、それが大変な部分でもあり、またやりがいにもつながっています。

それでも思い悩む時にはどうするかと云ふと、実は首長としても大先輩である箕野町長にご相談をさせて頂いています。箕野町長は北広島町以上に過疎に苦しむ小さな町です。本町だけでは解決できない課題がたくさんあり、だからこそ、同じ山県郡同士で協力をさせて頂きたい課題もたくさんあります。

そうした時に、気兼ねなく相談できる方が隣におられるのは私ばかりではなく、両町にとつても幸いな事だと感じています。昨年は日本中がコロナに振り回された一年でした。ただ、コロナによる影響は、こと地方にとつてはプラスになる部分もあります。

その影響を活かしながら、両町の連携により、地域を活性化していくこと。それが私なりの皆様へのご恩返しだと思つています。

今年一年が皆様にとって良き年となることを祈念し、ご挨拶とさせて頂きます。

新年のご挨拶

後援会幹事長
高田順郎

皆様、明けましておめでとうござい
ます。

ご家族お揃いで健やかに心新たに新年を迎えた事とお慶び申し上げます。

みのひろし後援会の結成から8年目を
迎えますが、この間2期目の町長選挙を
含め諸般にわたりご協力頂いております
ことに、岩崎会長並びに役員一同感謝い
たしております。

――昨年の東海・北陸地方を中心とした集中豪雨、昨年7月にも熊本県地域に記録的な豪雨災害で多くの尊い命と貴重な財産が失われました

さらに昨年1月からは恐ろしい新型コロナウイルスが国内外に瞬く間に感染が拡大し、各国とも収束に向かつて死に物狂いで闘っています。

この感染拡大による経済の影響は世界全体が稀にみる景気後退となる可能性が必至であると指摘されています。当然のことながら政府をはじめ各地方公共団体の経済的困窮もさることながら国民の無力感、脱力感、厭世感、等々心身のケアを含めたポストコロナ対策の行政運営が求められることが予測されます。

この厳しい現況の中、箕野町長は来た



皆さん団結して頑張りましょう。
今年もよろしくお願ひいたします。

NHKで大河ドラマ「麒麟が来る」が放映されています。中国歴史書によれば、『王が仁(徳)のある立派な政をおこない世の中が平穏になつたとき麒麟が出現する』という伝説があり、北広島町にも麒麟は必ず来ます。そして、麒麟は永遠に滞在するでしょう。

協力することが、憲章にも劣らぬ町づくりが期待できると信じて全力で応援致しましょう。

る3月の改選で3期目の舵取りに意欲を燃やし立ち上がる決意をされました。自然の恵みを大切にし、活かし、美しく住みよい町をつくるとの町民憲章をもとに、高度情報社会に適応しつつ少子高齢化、過疎化など様々な課題に取り組み、希望の持てる社会の実現を目指として決意を新たにしておられます。